

「令和 6 年度障害学生支援に関する専門テーマ別セミナー」実施要項

1. テーマ

これからの基礎的環境整備 ～合理的配慮のコモディティ化～

2. 目的

障害学生支援において、各大学が取り組むべき課題とされる専門的な事項等をテーマとし、大学等での修学支援体制の充実・強化を図ることを目的として実施します。

令和 6 年 4 月 1 日に施行された改正障害者差別解消法において、私立学校を含む民間事業者に対しても合理的配慮の提供が義務化されました。合理的配慮の内容は、各障害学生のニーズや個別の教育機関のリソースによっても異なります。一方で、今回のテーマである基礎的環境整備を行なうことは、合理的配慮提供の上での土台となり、個別の教育機関の負担を軽減する可能性もあります。本セミナーが、昨年に引き続き、合理的配慮のコモディティ化というキーワードを通じ、障害学生支援について考える一助となれば幸いです。

3. 内容

障害者差別解消法の改正により、2024年度から民間事業者に対しても合理的配慮の提供が義務化されました。個別の教育機関が提供できる合理的配慮の内容は、基礎的環境の状況や利用できる支援リソースに依存して異なります。支援リソースや環境を選ぶ特別な支援は取組が断片化しやすく、個別の学校への負担も大きくなりやすくなる傾向があります。その一方で、これまでのノウハウの蓄積やテクノロジーの進歩は、個別の学校にとっては簡単ではない「特別な配慮・支援」と多くの学校で取り組むことが出来る「一般的な配慮」の差を縮小する可能性を秘めています。

本セミナーでは、「合理的配慮のコモディティ化（一般化）」をテーマに、理工系・教育系の大学、地方公立大学における先行事例について学び、多様な学生の修学を想定したこれからの高等教育機関における基礎的環境整備の在り方、学校の特色に合わせた持続可能な取組について考えていきます。

4. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構

国立大学法人 広島大学

5. 視聴対象者

障害学生支援に携わる教育機関の教職員及び関連機関・企業の関係者

6. 配信方法

YouTube「JASSO 学生生活支援事業 channel」にてオンデマンド配信いたします。
登録制・限定公開となります。別添の「視聴登録方法について」と「書類送付案内」に記載の
「ログイン ID、パスワード」をご確認の上、ご登録ください。
詳細は、JASSO ウェブサイトも併せてご確認をお願いいたします。
※配信コンテンツには字幕を付与しております。
※視聴対象者のみ無料でご視聴いただけます。

7. 配信期間(予定)

令和7年(2025年)3月7日(金曜日)～5月30日(金曜日)まで

8. プログラム

(1) 主催者挨拶

鈴木 由美子 氏(広島大学理事 副学長)
日本学生支援機構

(2) 基調講義「合理的配慮のコモディティ化とこれからの基礎的環境整備」

講師:山本 幹雄 氏(広島大学 D&I 推進機構 アクセシビリティセンター長/准教授)

(3) 話題提供・事例紹介①「教員養成系学部における基礎的環境整備の課題とコモディティ化」

講師:茂野 仁美 氏(大阪教育大学 修学支援センター コーディネーター(特任講師))

(4) 話題提供・事例紹介②「理工学系学部における基礎的環境整備の課題とコモディティ化」

講師:永森 正仁 氏(長岡技術科学大学 工学部情報・経営システム系 助教)

(5) 話題提供・事例紹介③「地方公立大学における基礎的環境整備の課題とコモディティ化」

講師:齋藤 誠二 氏(岡山県立大学 キャリア・学生生活支援センター長/教授)

(6) ディスカッションと総括「講師インタビューとまとめ」

講師:山本 幹雄 氏(広島大学 D&I 推進機構 アクセシビリティセンター長/准教授)
坂本 晶子 氏(広島大学 D&I 推進機構 アクセシビリティセンター/助教)

9. 問合せ先

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

電話:03-5520-6173 FAX:03-5520-6051

E-Mail:tokubetsushien【@】jasso.go.jp

(メールを送信する場合は@の前後にある【】を外したメールアドレスに送信してください)